神戸理化學工業株式會社
本　　社　〒658-0026 神戸市東灘区魚崎西町4丁目4番15号
電話（078)841－1591(代)　FAX（078)841－1689
関東営業所　〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤
3丁目1番11号　パークプラザ浦和常盤103号
電話（048)832－2217(代)　FAX（048)832－7703

鋳物と化学を結ぶ
神戸理化学

水ガラス用有機硬化剤

リカセット

リカセットは鋳物工場からの公害の除去と鋳型造型の生産性向上を目指して開発した低粘性の液状水ガラス硬化剤であり、市販の水ガラスとリカセットを組合わせて造型する鋳型造型法です。
リカセットの成分は有機酸と高級アルコールとの誘導体です。
水ガラスとリカセットの硬化原理はリカセットが水ガラス中のアルカリ分により加水分解して有機酸と高級アルコールとに分解され、この分解された有機酸と水ガラスとが中和反応によりゲル化し、また一方高級アルコールにより水ガラスが脱水され、さらにゲル化が促進され、強固な硬化物となり、砂型ができあがります。

【特　　長】
◎リカセットは液体のため、自動計量が可能です。
◎硬化速度が自由に変更できます。
◎崩壊性は水ガラスをバインダーとして使用する造型法の中で最良です。

【種　　類】

種　　類	No. 7	No. 6	No. 5	No. 4	No. 3	No. 2	No. 1
硬　化　速　度	遅い ←→ 速い						
可使時間（20℃）	約 90 分	約 60 分	約 40 分	約 20 分	約 15 分	5 分以下	2 分以下
外　　観	無色透明		黄色液体				
比　重（25℃）	1.09～1.21						
消　防　法	第 4 類第 3 石油類						

（比重は代表値）

※上記可使時間測定に使用した水ガラスはモル比 2.7、ボーメ 47。

【使　用　方　法】
○混練順序は珪砂＋リカセット＋水ガラスです。
○ご使用になる水ガラスはモル比 2.7 前後、ボーメ 45～50 のものが最適です。ただし砂の種類、気温の変化等によりモル比 2.5～3.0 の範囲でご使用になれます。
○リカセットの添加量はいずれの種類も水ガラスに対して 10～15%の範囲が最適です。標準添加量は 12%です。
○水ガラスの添加量は珪砂に対して 3.0～4.5%の範囲でご使用下さい。

【荷　　姿】

石油缶	ドラム
20kg	200kg

・当カタログの物性値は出荷時の値を示しています。
・取り扱いの詳細については、各商品の SDS を必ず参照して下さい。
・使用時は保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
・なおカタログの記載内容は、仕様変更などの為、変更することがあります。

2023 年 11 月改訂